

人生ハンド仏句

第124号

H. 24. 7. 1
(毎月1日発行)

日蓮聖人の生涯⑤

四大法難 その二

住職 谷川 寛俊

小松原法難から四年後の文永五年(一、二六八)、蒙古(元)の使者が到来し、世の中は騒然となりました。当時、蒙古は中国、朝鮮半島を支配下に治めており、日本に攻めてくるのは時間の問題でありました。幕府は九州に防塁を築き、武士を各地から送り込み、全国に神社に戦勝祈願を行なわせました。「立正安国論」で予言した他国侵逼(しんびつ)の難(外国から攻められること)が的中したことを確信された日蓮聖人は、再び幕府に対し、諫曉(かんぎょう)し、無益

な調伏や祈祷をやめ、法華経に帰依するよう反省を求められました。さらに、幕府の要人や仏教界に十一通の書状を送り、邪法がはびこっているから国外から侵略を受ける原因があり、正法を弘めることこそが大事であるとして、公場対決を求められたのです。しかし、他宗の諸寺院は聖人の法輪の鋭さに舌を巻き、応じようとはしませんでした。

やがて文永八年(一、二七一)九月十二日、幕府は日蓮聖人を捕まえ、夜半ひそかに片瀬龍口(現在の藤沢市)で首を刎(は)ねようと刀を振り上げた瞬間、突然江ノ島の方向より光り物が現われ、刀が三段に折れて、とうとう聖人の首を刎ねることが出来ず、刑の執行は取り止めとなりました。

この奇蹟に驚き、武士の中には聖人に帰依を申し出た者もあったと言われています。これを④「龍口法難」

「人生ハンド仏句」と打ち込んで頂けば、ホームページにつながります。

編集・発行
玉蓮山 真成 寺
編集部 谷川久仁子
TEL・FAX 0765-22-2268

といえます。そして、いったん相模国依智(えち)(現在の厚木市)の本間六郎左衛門の邸に預かりの身となっていた聖人は、十月十日、警護の武士に守られ佐渡へと向かわれたのでした。龍口法難は、日蓮聖人が受けられた法難の中でも最大の法難でもあったのです。

又この時、聖人は馬に乗せられて、鎌倉市中を通り、幕府の守護神である八幡宮の前を横切ろうとしたとき、「八幡大菩薩よ、あなたは誠の神か! そうであるならば、法華経が説かれた靈鷲山(りょうじゆせん)で誓ったように、法華経の行者である私を守護しないと、いったい何事なるか!」と大声で叱咤(しっただ)されたという話は、余りにも有名です。さらに急を聞いて駆けつけた信徒たちが、日蓮聖人に従いましたが、なかでも四条金吾という最も有名な信徒が「もし聖人さまが首を刎ねられ

るなら、私も一緒に死にます」とまで言って馬の口にとりついた純真な行為を日蓮聖人は、生涯に渡って心のささえとし、思い起こされたのでした。

以下次号

何ごとにも素直に感じる心
それが仏心

大谷のお墓掃除

真成寺を開かれた慈光院日等上人

という方は魚津市大谷村（大谷温泉

の後方）のお生まれでした。現在、

日等上人の石碑が建っています、

毎年七月に信行会の人達を中心に

約一時間清掃奉仕を行っています。

今年七月二十二日（日）に予定し
ています。

・朝五時真成寺集合、

車に便乗していきます。持参品は

お寺に用意してあります。

年に一度のご奉仕です。奮って御

参加下さい。



よも知らせ

報告

◎水子供養会

・毎月十三日

・午後一時半より

◎唱題行脚

・毎月二十八日

・午後一時半より

先月の参加者

谷川寛敬・高木昶・土居可久子・

谷川久仁子

先月は、日の変更があったので参加
者が少なかったですね。

晴天の中、心一つに回ってまいりま
した。

七月は夏本番！今月も水分補給しな
がら頑張らしましょう！

（行脚の浄財を三十番神様へ）

お陰様で行脚を初めて十一年経ちま
した。最初は、行脚中道路で、百円、
五百円：と浄財を頂いた折りに副住
職がそのお宅の繁栄を願ってご祈禱
をさせて頂いております。

今ではお家の前で私達が来るのを待
っておられるお宅も二十軒近くにな
ります。そこで頂いた浄財は、何か
お寺で役立てようと貯金をしており
ますが、塵も積もれば何とやら、残
高二百数万円になります。

皆様から頂いた浄財で、平成十八
年六月に五周年記念として「団扇太
鼓（うちわだいこ）三丁」「朱塗りの仏膳
五組」を揃えました。

今年も、皆様もご承知の通り真成
寺に三十番神さまが、ご来臨なされ
ました（四月二十二日）。是非行脚の浄
財を生かしたいと思い、三十番神様
の一部にと二百万円を納めさせて頂
きました事をご報告申し上げます。

尚、三十番神様申し込みは、まだ
まだ募集中ですので、ご遠慮なくお
申し出下さいませ。

ラニ・フラ・ホア



いよいよフラの季節がやって参り
ました。七月・九月はイベントが
目白押しです。

1日は、北加積地区の敬老会。

・ 労災病院の七夕

・ 6日 3時半〜4時

・ 大町きらきら祭り

・ 7日 6時頃〜

労災と大町は一般の方もご覧頂
けますので、どうぞお時間の許す方
はお出かけ下さい。

二十四日には、ロータリークラブ
にも呼ばれております。

